

右要亦大
昭和二年五月七日

對策委員會

魚戸工場長 中林権八殿
の急業状況

五月八日午前九時右要亦書提出ト共ニ職場内ノ空氣ハ全般
的ニ硬化シ概極ノ空運艱辛ヲ示シ生産品ノ如キモ平常ニ比
シ半減ノ急業状態ニシテ當時々労働歌ヲ高唱シ氣勢ヲ擧ケ
タリ

ニ吾婦支部ノ動靜

標記支部ニ在リテハ大東紡織労働組合聯盟ノ決定ニ基キ而
記魚戸支部自標記ニ家族手當ノ支給方ニ關シ再三再四工場
當局ニ交渉セルカ未タ回答ナキ為メ右魚戸工場ノ強硬態度
ニ刺戟セシレ五月七日朝実行委員ノ緊急打合セヲ行ハタル

三六東紡織労働組合聯盟ノ動靜

結果家族手當審ハシ見ソ之ヲ撤回シ更メテ新規要ホナス
コトニ決定シ午前十時三十分支部長園部若太郎以下四名ハ
中南工場長ト会見此ノ旨傳達シ同十一時會見ヲ終レリ

五月八日午後七時十分ヨリ同九時四十分迄三田四國所

ニ、大東同盟本部ニ於テ聯盟委員會ヲ開催
出席者ハ 本部 茅野貞好 小林 利

遠江支部 中峯拙次 以下三名
吾婦支部 園部若太郎 以下四名

沼津支部 堀口藤吉 以下二名

ニ、シテ物價騰貴ニ伴フ臨時果給問題ニ關スル件ヲ議題トシ
種々協議、結果右記ノ通リ決定セリ

記

一、物價騰貴ニ對スル臨時果給ニ付テハ魚戸 吾婦 沼津 (6)